

消防用設備等特例適用願出書

② 平成30年 4月 1日

① 千葉市消防長又は千葉市〇〇消防署長 様

願出者 ③
 住 所 千葉市中央区中央1丁目〇番〇号
 氏 名 株式会社〇〇〇〇
 代表取締役 中央 三郎 (中央)

(*) 法人の場合は、記名押印してください。法人以外でも、
 本人(代表者)が手書きしない場合は、記名押印してください。

連絡先電話番号
 043-〇〇〇〇-〇〇〇〇

連絡先電子メールアドレス
 abcdefg@hijklmn.co.jp

④
 消防法施行令 第32条
 千葉市火災予防条例 第34条の17 の規定に基づき、消防用設備等の特例基準適用を
 下記のとおりお願いします。

防火対象物	所在地	⑤ 千葉市中央区中央2丁目〇番〇号		
	名称	⑥ 千葉市中央区中央ビル		
	所有者	⑦ 中央 三郎	用途	⑧ (16)項イ
	構造・階数	⑨ SRC造・11/2	延べ面積	⑩ 26,000.00㎡
消防同意年月日	⑪ 平成30年 3月 1日	同意番号	⑫ 第9999号	
設計者	⑬ 〇〇建築 建築 太郎	連絡先電話番号	⑭ 043-000-0000	
連絡先電子メールアドレス	⑮ kenchikutaro@aaaaaa.co.jp			
特例を受けようとする設備	⑯ 不活性ガス消火設備、排煙設備			
願出概要	⑰ 1 千葉市火災予防条例第34条の8の規定により冷凍庫部分に設置を要する不活性ガス消火設備について、消防用設備等特例基準第2章第4(2)アの基準に適合させることにより、その全部の設置の免除を願出するものです。 2 消防法施行令第28条第1項第3号の規定により設置を要する排煙設備について、消防用設備等特例基準第3章第17.1から3までの基準に適合させることにより、その一部の設置の免除を願出するものです。			
※審査結果				
※受付欄		※経過欄	承認年月日 年 月 日	

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番としてください。
 - 2 願出者が法人の場合は、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入してください。
 - 3 適用を受けるために必要な図書として、防火対象物の案内図、配置図、平面図及び設備図等を添付してください。
 - 4 ※印欄は、記入しないでください。

消防用設備等特例適用願出書			
		② 平成30年 4月 1日	
① 千葉市消防長又は千葉市〇〇消防署長 様			
		願出者 ③	
		住所 千葉市中央区中央1丁目〇番〇号	
		氏名 株式会社〇〇〇〇	
		代表取締役 中央 三郎 (※) 中央	
<small>(*) 法人の場合は、記名押印してください。法人以外でも、本人(代表者)が手書きしない場合は、記名押印してください。</small>			
		連絡先電話番号	
		043-〇〇〇-〇〇〇〇	
		連絡先電子メールアドレス	
		abcdefg@hijklmn.co.jp	
④ 消防法施行令 第32条 千葉市火災予防条例 第34条の17 の規定に基づき、消防用設備等の特例基準適用を 下記のとおりお願いします。			
防火対象物	所在地	⑤ 千葉市中央区中央2丁目〇番〇号	
	名称	⑥ 千葉市中央区中央ビル	
	所有者	⑦ 中央 三郎	用途 ⑧ (16) 項イ
	構造・階数	⑨ SRC造・11/2	延べ面積 ⑩ 26,000.00㎡
消防同意年月日	⑪ 平成30年 3月 1日	同意番号	⑫ 第9999号
設計者	⑬ 〇〇建築 建築 太郎	連絡先電話番号	⑭ 043-000-0000
連絡先電子メールアドレス		⑮ kenchikutaro@aaaaaa.co.jp	
特例を受けようとする設備		⑯ 不活性ガス消火設備、排煙設備	
願出概要	⑰ 1 千葉市火災予防条例第34条の8の規定により冷凍庫部分に設置を要する不活性ガス消火設備について、消防用設備等特例基準第2章第4(2)アの基準に適合させることにより、その全部の設置の免除を願出するものです。 2 消防法施行令第28条第1項第3号の規定により設置を要する排煙設備について、消防用設備等特例基準第3章第17.1から3までの基準に適合させることにより、その一部の設置の免除を願出するものです。		
※ 受付欄			※ 経過欄 本件について承認します。 年 月 日 印

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番としてください。
 - 2 願出者が法人の場合は、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入してください。
 - 3 適用を受けるために必要な図書として、防火対象物の案内図、配置図、平面図及び設備図等を添付してください。
 - 4 ※印欄は、記入しないでください。

記入要領

- ① あて先欄は、次の例によること。
 - a 消防局に提出する場合：「千葉市消防長」
 - b 消防署に提出する場合：「千葉市〇〇消防署長」（区を管轄する消防署長）
- ② 年月日欄は、提出する年月日を記入すること。
- ③ 申請者欄は、防火対象物の関係者の住所、氏名（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）を記入し必要に応じて押印すること。
- ④ 法第 17 条第 1 項の規制に対する特例の適用をする場合は、「消防法施行令第 32 条」を記入し、条例による規制に対する特例の適用をする場合は、「千葉市火災予防条例第 34 条の 17」を記入すること。
- ⑤ 所在地欄は、届出する防火対象物の住所を記入すること。
- ⑥ 名称欄は、届出する防火対象物の名称を記入すること。
- ⑦ 所有者欄は、防火対象物の関係者（所有者、管理者又は占有者）の氏名を記入すること。
- ⑧ 用途欄は、届出に係る防火対象物又はその部分の業務の形態を記入すること。
- ⑨ 構造、階数欄は、建物構造及び階数を記入すること。
例）「地上／地下」
- ⑩ 延べ面積欄は、防火対象物の延べ面積を記入すること。
- ⑪⑫ 消防同意年月日・同意番号欄は、消防受付年月日及び受付番号を記入すること。
- ⑬⑭ 設計者、連絡先欄は、消防用設備等の特例に関する技術上の質問等に答えられる設計者の氏名及び連絡先を記入すること。
- ⑮ 特例を受けようとする設備欄は、特例を受けようとする設備名を記入すること。
なお、特例を受けようとする設備が複数ある場合は、一の届出により届け出ることができる。
- ⑯ 願出概要欄は、消防用設備等の特例を受けるための条件を記入すること。
なお、当該欄に記入しきれない場合は別紙により作成し添付すること。

文例

- 1 千葉市の消防用設備等特例基準（平成 7 年 11 月 22 日付け 7 千消指導第 331 号）にある基準による場合は、適用する条項及びその条件への適合状況を明記すること。
- 2 千葉市の消防用設備等特例基準により示されていないものは、消防局又は消防署及び関係者において協議した内容を明記すること。